

議事概要

日 時：令和7年5月20日（火）19:00～20:00

場 所：平和堂 HATO スタジアム会議室

出席者：13 名

説明者：滋賀県文化スポーツ部国スポ・障スポ大会局

JNOSA 共同企業体（輸送交通関係事業者）

彦根市スポーツ部国スポ・障スポ総務課

彦根市スポーツ部国スポ・障スポ競技課

【説明内容】

1. 開・閉会式の概要について
2. 大会開催に伴う交通規制等について
3. 開・閉会式等の会場準備に関するお知らせ
4. 大会期間中の会場への入場について
5. 障スポリハーサル大会（陸上競技）について

【質疑応答】

（ 住 民 ）：リハーサルを実施する際は NHK などの各媒体報道機関等と連携して、道路交通情報等を放送するなどして、本番に備えていってほしい。

（ 国 ス ポ ）：本冊子の資料 19 ページに記載のとおり、交通量抑制会議に参画いただいている報道機関等にも情報発信・後方への協力を依頼しているところであり、連携して取り組んでまいりたい。

（ 住 民 ）：交通状況に関するリハーサルはしないのか。

（ 国 ス ポ ）：大会の交通状況をリハーサルする予定はしていないが、マスメディアを通じた交通規制等の情報発信を行っていく。

（ 住 民 ）：本番当日には、何台バスが来るのかということは、大会局で把握しているのか。

（ 国 ス ポ ）：過去国スポ・国体を開催してきた先催祭の様子を視察してきている中で、来場する選手の数というのは一定決まっており、おおむね同じ人数規模が来場する予定としている。

（ 住 民 ）：3 点伺いたい。

まず 1 点目。式典関係の説明会なのでおそらく違うと思うが、彦根米原線から補助競技場へ向かうアンダーパスがあるが、その法面や地下道の中にも草が生い茂っている。国スポの部署ではないと思うが、ぜひ担当課へこの話をつないでほしい。

2 点目。近江高校前の道路であるが前回の説明会では補助競技場の隣の駐車

場は通れるようにするとのことであったが、別冊資料 P9 を見ているとバスで埋まってしまって通れないように見える。問題ないのか。

3 点目。バスは一斉に出庫するのか。普段のサッカーなどでの試合でもよく混むので、時間差で出庫してもらえると助かる。

(国 ス ポ) : 除草の件は、確認して情報共有を図りたい。

また、補助競技場の駐車場については、動線を確保している。

一度に出庫するものではなく、時間差を設けて出庫する予定である。資料に掲載している図は最大台数のイメージであり、実際のところはこのような事態が生じる時間帯は少ないものになる。

(住 民) : 琵琶湖岸の通りについては、皇室の方の道路としているのか。通る場合は交通規制が必要となるのではないのか。

(国 ス ポ) : 皇室の方の日程や動線については明らかになっていないため、お答えが出来ない現状である。

(住 民) : 当日は交通量が多いので、長浜や米原、能登川方面においてもこの先は渋滞するから迂回するようにといったアナウンスの看板を立てるのか。

(国 ス ポ) : 交通規制に関する情報については、チラシの配布であったり、マスメディアを通じた情報発信、立て看板の設置を行うなどの対策を取らせていただく。

(住 民) : 彦根の会場周辺に入るまでの近辺で警備員の配置などは行わないのか。

(国 ス ポ) : 本冊子 P22 に記載しているとおり、警備員や県職員、運行管理要員を配置する予定をしている。安全確保に努めたい。

(住 民) : 周辺だけでなく、広範囲で対応いただくほうが良いのではないのか。彦根市外のところで警備員を立てて、ここから先は渋滞するから迂回するように。といった具合に。

(国 ス ポ) : 計画上では、広範囲の部分については、道路の電光掲示板などで直接案内する方法も考えている。また、テレビやラジオを通じて事前に広範囲にわたって注意喚起をすることを考えている。そのような注意喚起を越えた先で警備員による誘導をさせていただくこととしている。

(住 民) : 44 年ぶりに開催するのは地元のものとしても楽しみにしているが、開催情報については特段知らされていない。先般自治会から開・閉会式の入場希望の申し込みが来ていたが、そのタイミングでこんな情報があるのかと知った。自治会からのお知らせ以外ではこのような情報を知ることが出来なかったが、今後回覧であったり、連合自治会を通じて情報が届くのか。

(国 ス ポ) : 先日、自治会長向けの説明会をさせていただいた。今回作成した資料もページ数が多いので抜粋してほしいとの意見を頂いた。要点をまとめた形で資料を作らせていただき、各自治会向けに資料を回覧できるようにさせていただく予定としている。

- (住 民) : 雨が降ることもある。スケジュールどおり行かないことも想定した計画などを作成しているのか。
- (国 ス ポ) : 避難誘導の訓練を実施することや、危機管理マニュアルなどを作成しているが、基本は時間どおりに式典を進めることが最も重要なことである。
過去の事例を見ている、大幅に遅れるといったことなどは見られなかったが、万が一のことが生じた場合、多少オペレーションが変わってくることであるが、変わったとしても対応ができるように努めていく。
- (住 民) : 救急患者が発生した場合、即時救急車で搬送するのも良いと思うが、1 部屋冷暖房完備の部屋があると、それまでの間で対応できることも増えるので、そのような備えはしているのか。
- (国 ス ポ) : 9 月末からの開会式ではあるが、熱中症の危険性はぬぐえないと思っている。対策は万全にして勤めていきたいと思っている。会場内には救護班も待機している。医療スタッフもしっかり待機させているので、しっかりとした体制で臨みたいと思う。
- (住 民) : 本冊子 P22 にも記載してあるが、開会式の 1 月前には具体的な配置計画等が決まっているだろうと思うので、近隣の自治会に対して、どの交差点に何名警備員が立っているのかといった情報やどこが通行止めになるのかなどの情報提供をいただきたい。いろは松に出る埋木舎横の一方通行道路における逆走防止についても対策を検討いただきたい。
- (国 ス ポ) : 住民の皆様へのお知らせについては、回覧等にて対応させていただく。
- (住 民) : 総合閉会式のブルーインパルスについては、車の来場が気になる。今回計画している警備については、ブルーインパルスでの渋滞対策というのはされないのか。
- (国 ス ポ) : その点も踏まえた計画としている。
- (住 民) : 県・市職員が立っていてもあまり意味が無いように思える。地元に精通した人物を各地点に立ってもらって誘導してもらうのが一番良いと思う。シルバー人材センターの方にも頼むのもありではないか。
- (国 ス ポ) : 地元の方に御協力いただければ、我々も心強いところである。彦根市とも相談しながら、検討させていただきたいと思う。
- (地 元) : 彦根駅、南彦根駅、河瀬駅においてタクシーやバスは何台配置するのか。
- (国 ス ポ) : 計画では JR、近江鉄道、バス、タクシー会等と連携している。先催の佐賀県も視察しているが、最寄り駅から会場まで徒歩圏内という立地条件が滋賀県と似ており、参考にしながら進めている。来場者が彦根に良い印象を持ていただけるように考えて取り組んでいく。